

2026年クラブ内トーナメント規約

1. 開催時期・種目

ダブルス 3月 【一般】【壮年】【ミックス】

シングルス 11月 【一般】 12月 【壮年】

※ 一般及び壮年ダブルスは男子ペア、女子ペア共にエントリー可能

※ ミックスのみ、男女ペアでの出場が可能

2. 試合方法

- 1) 1セットマッチ(6-6で7Pタイブレーク)
- 2) 試合前のウォームアップはサービス、レシーブ16本のみ
- 3) 準決勝・決勝は2セットマッチ(6-6で7P、セットオール時10Pタイブレーク)
- 4) 全ての試合、各ゲームはセミアドバンテージルール(デュースは1回のみ)
40オール時サイドはレシーバーが選択、混合ダブルスは同性がレシーブ
各セットのタイブレークは7P制、セットオール時は10P制
- 5) 初戦敗退の選手は初戦敗退者同士のプレートトーナメント実施
試合はすべて1セットマッチ(6-6で7Pタイブレーク)

3. 試合の申込締切・進行

- 1) 申込締め切りは一週間前の日曜日午後3時(同日ドロワー作成、掲示)
- 2) 日程は日曜(8:30~)→土曜(8:30~)→日曜→土曜※祝日・振休も含む

4. クラブ内特別ルール

- 1) 申込締切り後の出場選手の変更不可 ※参加料の払い戻し不可
- 2) 参加資格について
 - ① 年齢 壮年は試合初日に男性満60才以上、女性満50才以上
 - ② クラス A, B自由選択
※ドロワー会議にて選手の技量を判断しBからAクラスになる場合あり
 - ③ 成績 各種目Bの優勝経験者は同種目への出場は不可
壮年Bの優勝者⇒一般Bに出場可、一般Bの優勝者⇒壮年B出場不可
シングルスB優勝者⇒ダブルスB出場可
ダブルスB優勝者⇒ダブルスB出場不可(ただし女子ペアの変更により参加可)
- 3) ドロワーのシードは前年度、前々年度の成績に基づいて決定
- 4) 遅刻ペナルティー
15分までサーブ/コートの選択権及び1ゲーム失点。15分を超えた場合は失格
双方とも遅刻の場合も同様に適用。遅刻ペナルティーは理由の如何に関わらず適用
- 5) 試合中にトラブルが発生した場合は先ず当事者同士で解決をはかり、それでも解決が困難な場合はレフェリーが判断
- 6) 次の試合までの休憩時間は:原則30分(随時レフェリーが判断)
- 7) 1日の最大セット数はシングルス4セット、ダブルス5セット
※選手同士の合意のもと、進行に支障がなければ試合数が増える場合あり
- 8) 気温が30℃を超える場合、2セットマッチは1日1試合
- 9) 試合中の「けいれん」は1人1試合1回に限り5分の休憩
2度目は危険防止のためデフォルトとする
- 10) 試合当日に、まだ出場予定の試合がある選手が試合以外でプレーした場合は失格
- 11) 試合開始が午前8:30以降の場合は1時間前から適用(練習板の使用は可能)
- 12) 決勝が別日の場合ファイナリスト双方の合意があれば日程の変更可
- 13) 上記以外は「コートの子」(テニスルール・ハンドブック日本テニス協会発行)に基づく